

京都市青少年科学センター出札改札案内業務委託業者選定に係る提案要領

京都市青少年科学センター出札改札案内業務（以下、「委託業務」という。）を委託するにあたり、公募型プロポーザル方式による企画競争選定により受託事業者を決定するため次のとおり提案を募集する。

1 名称等

- (1) 名称 京都市青少年科学センター出札改札案内業務委託
- (2) 所在地 京都市伏見区深草池ノ内町13
- (3) 施設概要 資料4「京都市青少年科学センターの概要」参照

2 委託業務内容

- (1) 出札（「入場料」と「プラネタリウム観覧料」（以下「入場料等」という。）の徴収及び収納事務）業務に関すること。
 - (2) 改札業務に関すること。
 - (3) 館内案内業務に関すること。
 - (4) その他車椅子貸出、取得物保管、相談・苦情対応等に付随すること。
- ※ 詳細は、別紙仕様書のとおり。

3 委託期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

4 委託金額の上限

金6,996,000円（消費税及び地方消費税相当額含む。）

5 プロポーザルの参加資格

参加事業者は、次の資格要件をすべて満たしていること。

- (1) 京都市契約事務規則第22条第2項に規定する指名競争入札有資格者名簿（人材派遣）に登録されており、参加招請書類の発送の日から契約締結の日までの間において、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の処分を受けていないこと。
- (2) 過去3年間において、受付・案内・接客業務に関する契約実績があること。
- (3) 請負業務として受託が可能であること。

6 参加手続等

- (1) 提出書類・部数・期限

参加事業者は、下記のとおり京都市青少年科学センターに書類を提出すること。

No.	提出書類	部数	提出期限
1	参加意向確認書（様式1）	1部	平成30年2月20日（火）午後5時まで
2	業務提案書（任意様式）	5部	平成30年2月28日（水）午後5時まで
3	業務提案書補助資料（任意様式）	5部	
4	業務受託見積書（様式2）	1部	

- (2) 留意事項

- (ア) 提案書類の作成および提出に係る費用は、事業者の負担とし、提出された提案書類は事業者には返却しない。
- (イ) 提出された提案書類については、事業者の選定以外の用途で使用しない。
- (ウ) 応募後に辞退する場合は、書面にて辞退届（任意様式）を提出すること。
- (エ) 提出書類を本要領に定める提出期限、提出方法によらずに提出した場合、提出書類に記載すべき事項の全部、もしくは一部が記載されていない場合、または不備がある場合は無効とする。

- (3) 提出書類作成に係る補足

- (ア) 参加意向確認書（様式1）

参加意志の有無に関わらず提出することとし、参加意志のある場合は持参すること。

(イ) 業務提案書（参加意志がない場合は、提出不要）

以下の評価項目に沿った提案内容を記載すること。

A3用紙を使用し、表紙を除き20ページ（両面印刷であれば10枚）以内に収めること。形式は自由とする。

① 運営体制

- ・ 配置人数が適切であること
- ・ 役割分担や責任が明確であること
- ・ 長期休業期間中やイベント等による繁忙開館日に円滑にサービスを提供できる運営体制が整備され、工夫がみられること
- ・ 欠員時の補充等のフォローが確実に実施できること
- ・ 日常並びに定例の報告が適切であること

② サービス提供

- ・ 市民の科学に対する興味・関心を高め、自然科学の不思議さや面白さを体験する場として展開している市民科学事業の趣旨を踏まえ、適切なサービスを提供すること
- ・ 来館者に対する挨拶等の対応が徹底されていること
- ・ 身体障害者、外国人、観光客等に対する特段のサービスや接遇に関する資格がある場合は提案すること

③ 従業員教育

- ・ 従事前研修やブラッシュアップ研修等による従業員教育が適切に実施されていること
- ・ 従業員に対し、防災や応急処置、救急救命等の研修や訓練が実施されていること

④ 苦情処理・危機対応

- ・ 苦情・トラブル等発生時に適切な対応ができること
- ・ 事故や災害発生時の初動体制や避難誘導體制が確立されていること

⑤ 金銭管理

- ・ 京都市の公金収納受託者として、金銭の管理が適切であること

⑥ 自由提案項目

- ・ 仕様書に記載のない独自業務等があれば提案すること

⑦ 京都市青少年科学センターについての知識

- ・ 業務履行にあたり、京都市青少年科学センターの設置目的や業務内容が十分に理解されていること

(ウ) 業務提案書補助資料

業務提案書補助資料として、次の内容が記載された資料を提出すること。形式は自由とする。

- ① 企業または団体の概要（名称・代表者名・住所・連絡先電話番号及び電子メールアドレス、担当者名）類似施設等での履行実績
- ② 過去における類似施設等での同種業務履行実績

(エ) 業務受託見積書(様式2)

- ① 提案に基づき委託金額の上限の範囲内で見積金額を記載し、提出すること。
- ② 業務内容項目ごとの内訳を記載すること。

7 留意事項

(1) 下見

下見を希望する場合は、あらかじめ科学センターに問合せ、日時を調整の上、実施すること。

(2) 仕様書

仕様書は、業務委託業者選定に係る基本的事項を定めたものであり、契約締結にあたっては、提案内容を踏まえ内容を変更する場合がある。

8 配布資料（京都市青少年科学センター及び京都市教育委員会、京都市情報館掲載資料）

資料1：提案要領（参加意向確認書（様式1）、業務受託見積書（様式2）含む）

資料2：仕様書

資料3：提案内容採点表

資料4：京都市青少年科学センターの概要（配置図等含む）

- 資料5：施設のごあんない
- 資料6：科学センターだより

9 説明会の実施

本件募集内容について説明会（施設内見学を含む）を実施する。
参加希望事業者は、参加表明書を提出のうえ、必ず参加することとする。
なお、本件に係る質問は、説明会で受け付ける。

- (1) 実施日時 平成30年2月24日（土）午後1時から
- (2) 場所 京都市青少年科学センター

10 ヒアリングの実施

提案内容について、以下のとおり、提出書類に基づく個別ヒアリングを実施する。
実施時刻等詳細については、電話または電子メールで連絡する。

- (1) 実施日時（予定） 平成30年3月2日（金）（1社につき約60分以内）
- (2) 場所 京都市青少年科学センター

11 受託候補者の決定

- (1) 選定方法
選定内容採点表をもとに、提出書類及びヒアリング内容について審査を行い、最も高い評価を得た提案を行ったものを受託候補者として選定する。
なお、評価点が60点以上であることを選定の条件とする。
- (2) 選定結果の通知
選定結果は、平成30年3月6日（火）前後に書類によって通知する。

12 契約の締結

- (1) 受託候補者の選定後、本市が提示する仕様書及び受託候補者の提案内容等を踏まえ、契約内容についての協議を行い、契約条件について合意に達した後に委託契約を締結する。
- (2) 受託候補者と契約条件について合意に達しなかった場合は、本市と受託候補者は契約しないこととする。
- (3) 本業務に係る予算が成立しなかった場合は、本市と受託候補者は契約しないこととする。
- (4) 本業務に係る予算が、本プロポーザルにおいて受託候補者から提出された見積書に掲載された金額を満たして成立しなかった場合は、本市と受託候補者において仕様書の内容等について協議するものとする。協議内容によっては本市と受託候補者は契約をしないこととする。
- (5) 上記（2）～（4）いずれの場合においても、受託候補者は、生じた損害について、本市に請求することはできないものとする。

なお、提出書類に虚偽の内容が含まれると認められる場合や受託候補者が提案書類提出の日から契約締結日までの間に、競争入札参加停止の処分を受けた場合は、失格とする。

13 スケジュール

内容	日時
参加意向確認書の提出	平成30年2月20日（火）午後5時まで
説明会の開催	平成30年2月24日（土）午後1時から
業務提案書等の提出	平成30年2月28日（水）午後5時まで
ヒアリング	平成30年3月2日（金）時刻は別途通知
受託候補者選定	平成30年3月6日（火）前後
審査結果通知	同上

14 提出先及び問い合わせ先

〒612-0031京都市伏見区深草池ノ内町13番地
京都市青少年科学センター（担当：長手・山本）
TEL：075-642-1601 FAX：075-642-1605

(様式1)

平成30年2月 日

(あて先) 京都市長

企業(団体)名 _____

所在地 _____

代表者職名 _____

代表者氏名 _____ (印)

電話番号 _____

担当者氏名 _____

参加意向確認書

下記業務に係る参加資格を有しており、業者選定について参加(します・しません)ので、業務提案書及び見積書について提出(します・しません)。

※カッコ内は該当しないものを二重抹消線で削除してください。

記

業務名：京都市青少年科学センター出札改札案内業務

<参加資格条件> (すべての条件を満たすことが必要です。)

1. 京都市契約事務規則第22条第2項に規定する指名競争入札有資格者名簿(人材派遣)に登録されており、参加招請書類の発送の日から契約締結の日までの間において、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の処分を受けていないこと。
2. 過去3年間において、受付・案内・接客業務に関する契約実績があること。
3. 請負業務として受託が可能であること。

(様式2)

平成30年2月 日

(あて先) 京都市長

企業(団体)名 _____

所在地 _____

代表者職名 _____

代表者氏名 _____ (印)

電話番号 _____

担当者氏名 _____

業 務 受 託 見 積 書

- 業 務 名 : 京都市青少年科学センター出札改札案内業務
- 契約期間 : 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

標記業務に係る見積金額について、下記のとおり提出します。

記

¥	百万円			千円			円
---	-----	--	--	----	--	--	---

(ただし、消費税及び地方消費税は含む)

見積金額の積算根拠を示す積算内訳を別紙(A4版)により添付すること。

京都市青少年科学センター出札改札案内業務委託仕様書

1 総則

京都市青少年科学センター（以下、「科学センター」という。）における出札改札案内業務（以下、「本業務」という。）について、以下のとおり定める。

- (1) 科学センターは昭和44年5月に開設されて以来、科学者精神を体得した将来の市民を育てることを目的として「センター学習」・「教員研修・学校等支援事業」・「市民科学事業」の3つを柱とする業務を行っており、本業務において委託する業務は展示場やプラネタリウム、屋外園等を広く一般公開することを通じ、理科好きな子どもを育て、世代を問わない市民に科学への関心を高める「市民科学事業」運営の根幹をなすものである。受託者は、本業務が市政運営上、極めて重要な業務であるとの認識のもと業務を遂行すること。
- (2) 年間を通じて幅広い世代の、多数の入館者への接客を行う上で、親切で丁寧な対応はもとより、すべての来館者が快適な観覧時間を過ごすための環境を提供し、施設の公共性を認識しながら、科学センターの円滑な運営に寄与すること。
- (3) 受託者は、十分な人員を確保するとともに、受託前に業務習熟のための研修を行うなど、本業務を円滑に遂行できるよう、万全の体制で対応すること。
- (4) 本業務は、労働基準法、京都市契約事務規則、京都市会計規則、京都市会計規則事務取扱要項、公金収納受託者の収納事務（業務マニュアル）等の関係法令を遵守の上、本仕様書に基づき誠実かつ完全に遂行すること。

2 業務対象施設

- (1) 所在地 京都市伏見区深草池ノ内町13番地
- (2) 名称 京都市青少年科学センター

3 業務期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

4 業務日時

(1) 業務日

3の業務期間のうち京都市青少年科学センターの組織及び運営に関する規則第1条に規定する休館日を除く毎日（年間314日）。

休館日（年間51日）は、木曜日（木曜日が祝日の場合は翌平日）並びに年末年始（12月28日～1月3日）であるが、次のとおり臨時休館日と臨時開館日を設け、臨時開館日は業務日とする。

(ア) 臨時休館日は、7月11日（水）、7月13日（金）

(イ) 臨時開館日は、4月5日（木）、7月26日（木）、8月2日（木）、8月9日（木）、8月16日（木）、8月23日（木）、8月30日（木）、12月27日（木）、3月28日（木）

(ウ) 前述以外に開館または休館を設けることとなった場合は、状況に応じて対応すること。

(2) 業務時間

業務時間は、8時30分から17時00分とし、時間中は、業務が中断なく継続できるように配置すること。

(3) 業務人員

開館日に受託業務に従事する者（以下、「業務従事者」という。）の人員は業務時間を通じて、次のとおりとし、必要に応じて増員対応することとする

- (ア) 通常平日開館日（年間194日）……………常時1名以上
- (イ) 土、日及び祝日開館日（年間115日）…常時2名以上
- (ウ) 繁忙平日開館日（年間5日）……………常時2名以上（8月13日～8月17日）

5 業務内容

業務従事者は、日々の朝礼その他必要に応じて実施する打合せ等により、科学センター全体の状況把握に努めた上で、科学センター展示場入口受付を中心とする展示場内において、次に掲げる業務を遂行することとする。

また、遅くとも8時55分までに、出札業務等開始準備を整えること。

(1) 出札業務

(ア) 出札時間

午前9時00分～午後4時30分（入館は、閉館の30分前まで）

ただし、開館時間前に出札希望者が多数待機している場合やイベント開催時等は、委託者と協議の上、出札時間を繰り上げる等柔軟な対応を行うものとする

(イ) 入場券の出札

委託者が設置する改札券売機を用いて、入場券やプラネタリウム観覧券の出札を行うこと

(ウ) 入場料等の徴収と収納

京都市青少年科学センター条例（以下、条例という。）に定める入場料等を徴収し、収納事務を行うこと

(エ) 入場料等の返金

既納の入場料等で返金の必要が生じた場合は、出札訂正の上、返金を行うこと

(オ) 釣銭管理

釣銭の保管と管理を行うこと

(カ) 出札状況報告

業務終了後、委託者に対し所定様式により出札状況を報告すること

(2) 改札業務

(ア) 入場料等減免確認業務

団体入場券を含む入場券や免除・減額申請書等の記載内容や申請と差異がないか確認すること

(イ) 再入場者確認業務

再入場希望者には、有効な入場券であることを確認した上で再入場を許可すること

(ウ) 配布物等の提供

イベント等により、入場者に対してリーフレット等の配布を行う場合があるので対応すること

(エ) 入館者数報告

業務終了後、委託者に対し所定様式により改札状況を報告すること

(3) 案内業務

(ア) 質問対応

入場者からのあらゆる質問に対し、丁寧かつ親切な対応を心がけること

(イ) 展示場等案内

入場者に対し、展示場配置や展示品イベント実施時刻等の案内を適切に行うこと

(ウ) 来館者取次

委託者に対する来客等の取次を行うこと

(エ) 拾得物・遺失物の受付及び管理業務

拾得物・遺失物の受付を行うこと

(オ) 車椅子・ベビーカーの貸出業務

入場者への車椅子・ベビーカーの貸出業務を行うこと

(カ) 掲示・配架物の整理補充等

受付付近の来館者に向けた掲示物や配布物を常に見やすく活用しやすいように整理整頓を心がけること

(キ) その他

受付に設置する各種募金箱や備えつけ機器等の管理を適切に行うこと

(4) 安全管理業務

(ア) 受付付近での安全管理

受付付近における入場者の安全について十分留意することとし、車椅子利用者や年少者等に対し、必要な支援を行うこと

(イ) 負傷等における応急処置

入場者が、怪我や疾病等により体調不良を訴えた場合は、応急手当に係る薬品等を提供し、必要に応じて、保健室での休養や救急搬送等を委託者と連携のもと適切に行うこと

(ウ) 非常時等避難誘導補助

入館者の安全確保を第一に委託者ととも避難誘導補助を行うこと

(エ) 迷子対応

迷子への対応は、委託者と連携の上、迅速かつ適切に行うこと

6 業務体制

(1) 受託者は、受託業務の遂行を総括する者（以下、「業務主任者」という。）を定めること。

(2) 受託者は、業務従事者を定めること。

(3) 受託者は、公金について業務主任者または業務従事者に収納させる場合は、出納員を委任する旨の内規を定めること。

(4) 業務主任者は、常に業務全般を把握するとともに、業務従事者を指揮監督し、業務の円滑な遂行に務めること。

(5) 業務主任者と業務従事者は、本業務の遂行に必要な知識と経験を豊富に有する者とする。

(6) 業務従事者は、接客応対に必要な話術、接客術を会得した者とする。

(7) 受託者は、本業務の遂行に必要なノウハウを確実に継承し、業務主任者及び業務従事者の変更時においても業務の遂行に支障がないよう、事前及び業務中の教育を万全に行うこと。

(8) 受託者は、5の業務について、業務の実施に必要な人数の業務主任者及び業務従事者を配置し、業務が中断なく円滑に行うこと。

(9) 受託者は、土曜・日曜・祝日等や長期休業期間中等の繁忙期において混雑が予想される場合、増員を行うこと。

- (10) 受託者は、法令の定めるところにより、業務に支障がないよう、必要な休憩時間を交代で取得させること。
- (11) 受託者はすべての業務において、苦情対応等を適切に行うとともに、委託者に口頭並びに文書により報告を行うこと。

7 被服等

- (1) 業務主任者及び業務従事者は、本業務の遂行にふさわしい統一した服装を着用すること
- (2) 業務主任者及び業務従事者は、入館者に不快感を与えないよう、常に身だしなみを整えること。
- (3) 業務主任者及び業務従事者は、業務遂行中は名札を着用すること。

8 業務管理

- (1) 受託者は業務に関する報告事項及び引継事項等を記録した業務日報を提出するとともに、委託者の要請があるときには、業務状況について報告を行うこと。
- (2) 受託者及び業務主任者並びに業務従事者は、入館者等から受託業務に係る苦情等を受けたときは、速やかに委託者に報告を行うとともに、適切な措置を講じなければならない。
- (3) 受託者は、業務の遂行に必要な記録、資料の作成及び収集を行い、適正に保存整理するとともに、委託者の要請があるときは提出しなければならない。
- (4) 受託者は、業務の着手に先立ち、月間勤務表を前月の20日までに委託者に提出すること。
- (5) 受託者及び業務主任者並びに業務従事者は、本契約中に知り得た業務上知り得た個人情報・知識及び委託者の業務上の秘密等を漏らしてはならない。

9 業務に係る費用の負担区分

- (1) 委託者の負担
 - (ア) 業務遂行に必要な光熱水費
 - (イ) 事務机1台、事務椅子3脚、更衣ロッカーを貸与
- (2) 受託者の負担
 - (ア) 業務主任者及び業務従事者の業務研修と習熟に掛かる費用
 - (イ) 業務主任者及び業務従事者の被服関係費用
 - (ウ) 業務遂行に必要な消耗品等
 - (エ) 業務主任者及び業務従事者の防暑、防寒及び防虫対策に要する費用
 - (オ) その他、本業務の遂行に伴う費用

10 その他

- (1) 当該契約における委託料の支払いは、委託者が毎月業務終了後、受託者からの適法な請求書の提出を受け、業務委託料を毎月分割で支払うこととする。
- (2) 本契約委託業務終了時に他の業者への引継ぎがある場合は誠実に対応すること。

京都市青少年科学センター出札改札案内等業務委託 提案内容採点表

	評価項目	評価事項	評価				
			A	B	C	D	E
1	運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・配置人数が適正であること ・役割分担や責任が明確であること ・繁忙期の体制が明確であり、工夫がみられること ・欠員時補充が確実に実施できること ・日常報告等の定例報告が適切であること 	15	12	9	6	3
2	サービス提供	<ul style="list-style-type: none"> ・市民科学事業の趣旨を踏まえ、適切なサービスを提供すること ・来館者に対する挨拶等の対応が徹底されていること ・身体障害者、外国人、観光客等に対する特段のサービスや接遇に関する資格がある場合は提案すること 	15	12	9	6	3
3	従業員教育	<ul style="list-style-type: none"> ・従事前研修やブラッシュアップ研修等による従業員教育が適切に実施されていること ・防災や応急処置、救急救命等の研修や訓練が実施されていること 	10	8	6	4	2
4	苦情処理 ・危機対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル発生時に適切な対応ができること ・事故・災害発生時の初動体制や避難誘導体制が確立されていること 	10	8	6	4	2
5	金銭管理	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市の公金収納受託者として、金銭の管理が適切であること 	10	8	6	4	2
6	自由提案	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載のない業務について、提案内容が優れていること 	10	8	6	4	2
7	施設及び 業務内容の 知識と実績	<ul style="list-style-type: none"> ・業務履行にあたり、京都市青少年科学センターの設置目的や業務内容が十分に理解されていること ・類似施設での同種業務の履行実績から円滑な業務の履行が期待できること 	10	8	6	4	2
8	価格点	(委託金額の上限－見積額)／委託金額の上限×20	20点満点				
合計(提案内容80点 価格20点)			100点満点				

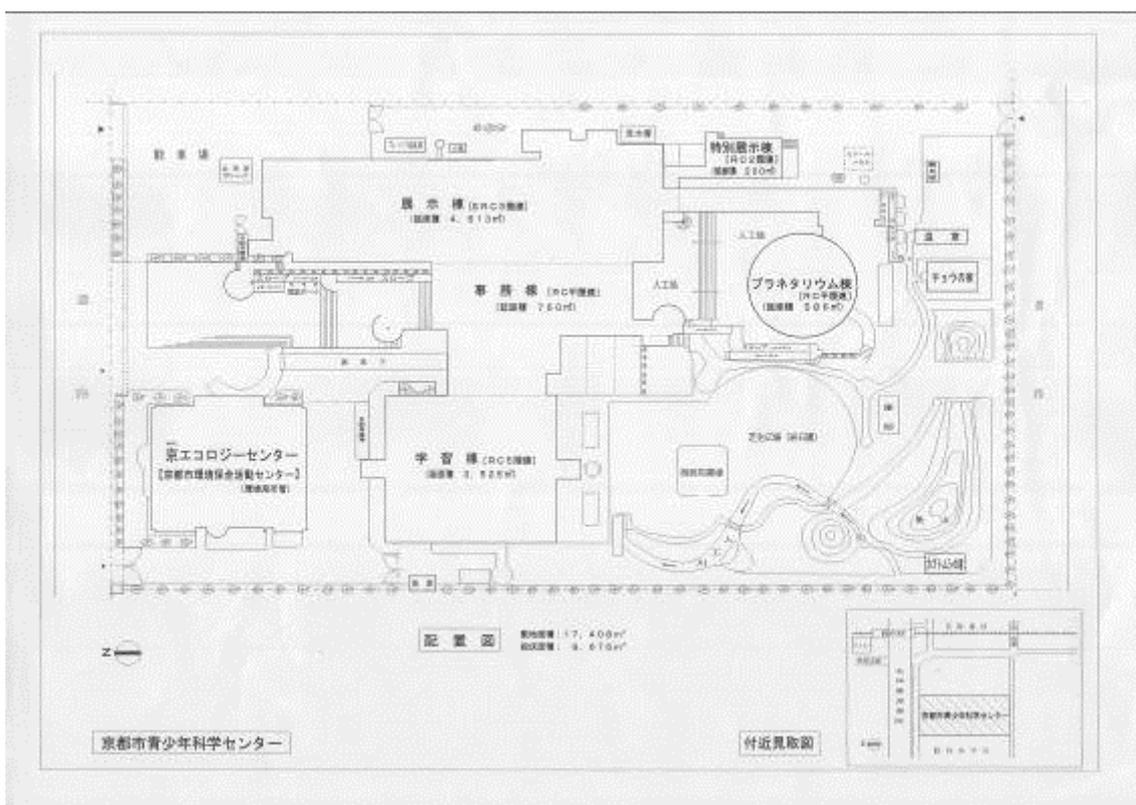
評価点:A(きわめて良好)・B(良好)・C(普通)・D(やや不十分)・E(不十分または提案なし)

京都市青少年科学センターの概要

科学センターでは、昭和 44 年 5 月に開設されて以来、科学者精神を体得した将来の市民を育てることを目的とし、(1)「センター学習」(2)「教員研修・学校等支援事業」(3)「市民科学事業」の 3 つを柱として、大学・産業界等の協力を得ながら、さまざまな取組を推進している。今後、平成 31 年の設立 50 周年に向け、科学センターの魅力を高め、子どもたちや市民の科学への興味・関心をさらに向上させるとともに魅力ある施設となるような取組を推進していく。

1 施設概要（下記「平面図」参照）

- 所在地：京都市伏見区深草池ノ内町 13
- アクセス：京阪「藤森」駅下車西へ 400m、地下鉄・近鉄「竹田」駅下車東へ 1 km
- 鉄筋コンクリート地上 3 階（一部 5 階）
- 建築面積 4, 8 2 0 m² ■ 延床面積 9, 6 7 4. 7 m² ■ 敷地面積 1 7, 4 0 8 m²



2 開館日等

- 開館時間：午前 9 時 0 0 分～午後 5 時 0 0 分（ただし、入館は閉館 3 0 分前まで）
- 休館日：木曜日（祝日の場合は翌平日、長期休業期間中は開館）、年末年始

3 展示場等概要（下記「展示品配置図」参照）

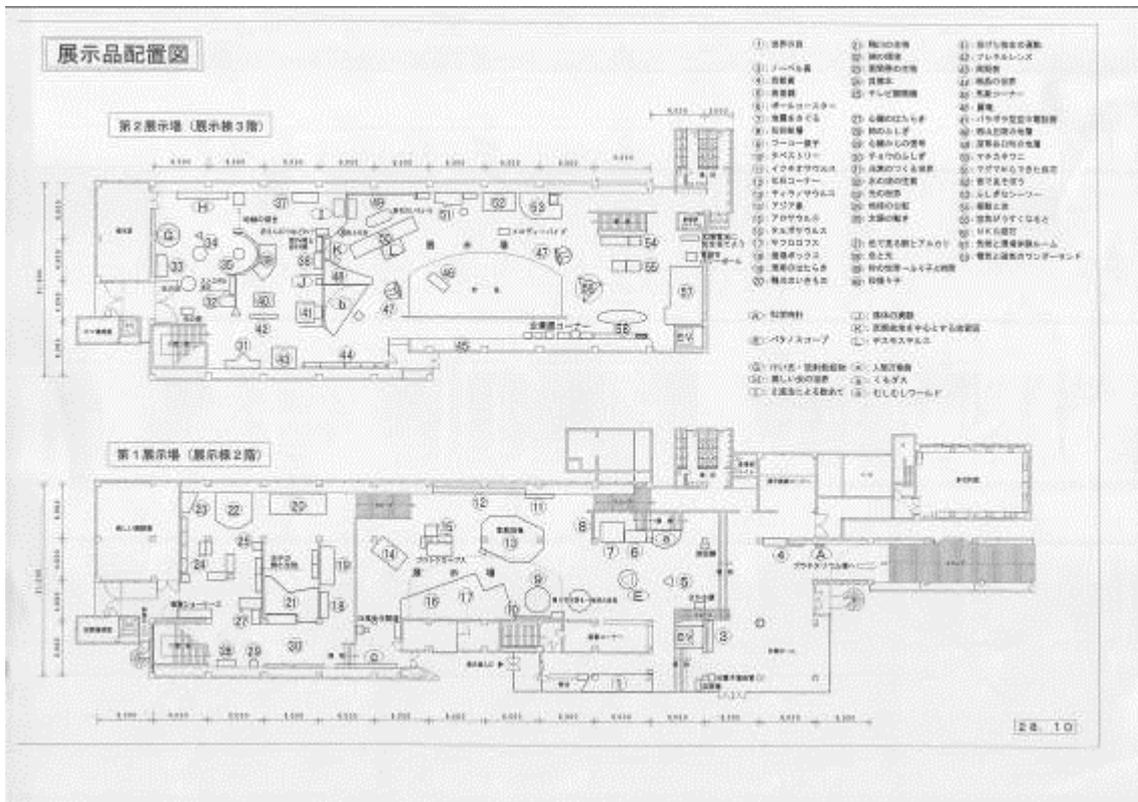
平成28年度は、116,337人をお迎えし、そのうちプラネタリウム観覧者は、58,971人、親子ふれあいサイエンスルーム入場者は、23,592人であった。

(1) 展示場（2階・3階）

自然科学の基本に関する展示品（約100点）を設置している。

展示品は、来館者が体験を通じて、科学的な原理・原則を身に付け、科学的なものの見方・考え方を学べるよう工夫・考案（展示品に触れ、考えながら操作し、また操作しながら考えを発展させることができる）したオリジナル展示品である。

現在、平成31年の科学センター設立50周年に向けて、新規展示品を整備するなど充実を図っている。



(2) プラネタリウム

本市唯一のプラネタリウムは、成人や幼児等ターゲットを定めた特別番組の実施やタイムリーなテーマによる自主制作番組、生解説による投映に定評があり、来館者の約50%（平成28年度実績）が訪れる人気施設である。

(3) 親子ふれあいサイエンスルーム

乳幼児と保護者が、科学的な遊具や本などを通じて、ふれあいながら、科学の不思議さや面白さを体験し、興味・関心を高めるきっかけ作りとするとともに、親同士が子育てに関する情報交換や交流を図る場として食堂跡を改修し、平成24年4月開設した。

保護者は科学センター入場料を要するが、入場料優待制度として、「親子でパスッ！」を発行し、乳幼児を同伴する場合の4回目以降の入場料を無料（1年間有効）とする。

(4) 屋外園

約40種類の岩石や化石、約300種類の樹木や四季折々の草花が見られ、昼食スポットとしても人気があり、年間を通じて沖縄のチョウを観察できる「チョウの家」や夏期限定で開設する「カブトムシの家」も多くの観覧者でにぎわう。

4 入館者数等

平成28年度 月別入場者並びにプラネタリウム観覧者実績							
●入場者							
月	開館 日数	入場者数(人)		入場者内訳(人)			
		1日 あたり	1月 あたり	一般	(うち幼児) ※一般内数	中・高校生	小学生
4	26	268	6,958	5,073	1,737	224	1,661
5	27	326	8,791	6,324	2,283	266	2,201
6	25	325	8,129	5,768	2,051	485	1,876
7	27	475	12,825	9,415	3,371	301	3,109
8	31	619	19,184	12,952	4,351	625	5,607
9	25	410	10,241	7,824	2,923	166	2,251
10	27	391	10,545	6,454	2,215	236	3,855
11	26	387	10,052	6,495	2,362	588	2,969
12	23	220	5,069	3,904	1,478	202	963
1	25	302	7,557	6,081	2,480	205	1,271
2	24	331	7,942	6,297	2,569	225	1,420
3	27	335	9,044	7,066	3,016	298	1,680
年間	313	372	116,337	83,653	30,836	3,821	28,863
●プラネタリウム観覧者							
月	開館 日数	観覧者数(人)		観覧者内訳(人)			
		1日 あたり	1月 あたり	一般	(うち幼児) ※一般内数	中・高校生	小学生
4	26	134	3,495	2,353	690	161	981
5	27	170	4,592	3,104	969	157	1,331
6	25	167	4,171	2,736	902	251	1,184
7	27	253	6,833	4,667	1,522	165	2,001
8	31	346	10,740	6,505	1,860	323	3,912
9	25	201	5,024	3,509	1,191	90	1,425
10	27	205	5,537	2,874	883	139	2,524
11	26	162	4,202	2,467	830	184	1,551
12	23	114	2,616	1,913	641	148	555
1	25	145	3,620	2,780	1,007	117	723
2	24	149	3,564	2,771	1,027	151	642
3	27	170	4,577	3,401	1,359	189	987
年間	313	188	58,971	39,080	12,881	2,075	17,816

展示品のご案内 information

第2展示場(3階)

- 1 元素のつくる世界・周期表・結晶の世界
- 2 水の波の性質・ストロボと測定
- 3 光の家・光の池・光の世界
- 4 太陽の動き・地球の傾き・地球の公転
- 5 けい光・放射能鉱物
- 6 美しい炎の世界→炎色反応-
- 7 カラフル光ラボ **NEW**
- 8 色でみる酸とアルカリ
- 9 赤えんぴつはどれ?・紫外線と赤外線
- 10 2進法による数あて
- 11 秒の世界→ふりこ・時間・砂振り子
- 12 投げた物体の運動・落体の実験
- 13 フレネルレンズ
- 14 できた!電巻 **NEW**
- 15 気象コーナー
- 16 翼竜(ブテラドン・ランファンクス)
- 17 パラボラ型空中電話機
- 18 くもダス
- 19 西山丘陵の地層
- 20 深草谷口町の地層
- 21 マチカネフニ・デスモスチルス
- 22 マグマからできた岩石
- 23 音で遊ぼう・メロディーパイプ
- 24 ふしぎなセンサー
- 25 振動と波
- 26 空気がうすくなっていくと
- 27 NKS磁石
- 28 気候と環境体験ルーム
- 29 電気と磁気のワンダーランド
- 30 京都の企業展ブース
- 31 電磁石パワーボール
- 32 太陽電池に光を当てよう

第1展示場(2階)

- 1 世界の昆虫
- 2 ノーベル賞コーナー
- 3 京都賞コーナー
- 4 人間万華鏡・曲面鏡・パタノスコープ・波面鏡・さかさ鏡
- 5 ボールコースター
- 6 地震をさぐる
- 7 花折断層
- 8 フーコーの振り子
- 9 イクチオサウルス
- 10 化石コーナー
- 11 テイラノサウルス
- 12 アロサウルス・プロトケラトプス
- 13 アジアゾウ
- 14 タルボサウルス
- 15 サウロロフス
- 16 推理ボックス
- 17 滑車のはたらき
- 18 鴨川のいざもの
- 19 鴨川の生物
- 20 一機の環境→海の中の生命
- 21 潮間帯の生物
- 22 貝標本
- 23 テレビ顕微鏡
- 24 水中の微小生物
- 25 心臓のはたらき・映像コーナー
- 26 肺のふしぎ
- 27 心臓からの信号
- 28 チョウのふしぎ
- 29 むしむしワールド
- 30 天文・宇宙の情報
- 31 惑星の運動

屋外園

- 1 太陽光発電
- 2 水力発電
- 3 風力発電
- その他、岩石、植物などの観察ができます。

京都市青少年科学センター

科学の楽しさ
見つけよう

新展示品
「カラフル光ラボ」

新展示品
「できた!電巻」

9:00~17:00 ただし、入館は閉館の30分前まで

開館時間

休館日

木曜日(祝日の場合は翌平日)※春・夏・冬休みの木曜日は閉館
年末年始

●当館からのおねがい

- ・敷地内は全面禁煙です。
- ・許可のない動物・植物・岩石などの採集やボール遊びはご遠慮ください。
- ・ペット同伴での入場はご遠慮ください。(ただし、盲導犬・介助犬及び聴導犬は除く)
- ・幼児の入場には引率者(保護者など)の同伴が必要です。

料金

	小学生未満	小学生	中学生	高校生	大人
入場料	無料	100円(90円)	200円(180円)	510円(460円)	510円(460円)
プラネタリウム観覧料	無料	100円(90円)	200円(180円)	510円(460円)	510円(460円)

()内は30人以上の団体

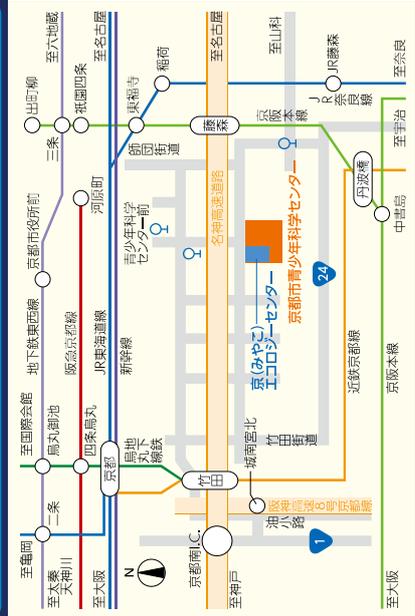
※プラネタリウムの観覧には入場料が必要です。土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先を有する小・中・高・武庫野学校の児童・生徒の観覧は無料です。(祝日と振替休日は有料です。)



入場料優待カード「親子で遊ぼう!」について

- 【対象】 小学校就学未満の乳幼児に同伴する保護者1名
- 【内容】 4回目以降の入場料無料
- ※1~3回目の入場の際は上記料金が必要です。
- 【有効期限】 発行日から1年
- ※ただし、当該施設が小学生となるまで

交通アクセス

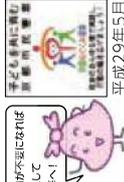


●京阪電車:森森駅下車西へ400m ●地下鉄:近鉄電車:竹田駅(K15)下車東へ1km
●市バス:105(南⑤・福南⑤)南 ●青少年科学センター前下車南へ100m(105・南⑤は京都市に直通です)
※駐車場に限りがあります。(普通車約30台)公共交通機関をご利用ください。

京都市青少年科学センター

KYOTO MUNICIPAL SCIENCE CENTER FOR YOUTH
〒612-0031 京都市伏見区梁草池1-7-13
TEL.075-642-1601 FAX.075-642-1605
URL <http://www.educity.kyoto.jp/science/>
みんなに役立つ知識がいっぱい!理科オンライン辞典!掲載!

※このパンフレットは再生紙を使用しています。



この印刷物が不潔にあれば
「障かみ」として
ゴミ箱へ
平成一九年五月

施設のごあんない

CHALLENGE WONDER LAND!!

京都市青少年科学センターは、100点を超える体験型の展示品をとおして、楽しみながら理科・科学を学べます。見て、さわって、科学の世界を体験すると、きっと、小さな?(疑問)が大きな!(感動)になるでしょう。科学センターは、あなたの「科学する心」を育てます。



親子ふれあいサイエンスルーム

科学遊具などでの遊びをとおして、親子がふれあいながら、科学の面白さ・不思議さを体験できます。(利用対象:乳幼児とその保護者)



2階・3階展示場

2階・3階展示場には科学を楽しむ展示品がいっぱい。展示品をさわって動かして、科学の原理を体験してみてください。



新展示品も続々登場!!

プラネタリウム

今夜の星空案内と天文や宇宙をテーマにしたオリジナル番組を生解説します。幼児から小学校低学年が楽しめる「ちびっこプラネタリウム」も放映しています。

※番組内容や放映時刻はホームページや電話でご確認ください。

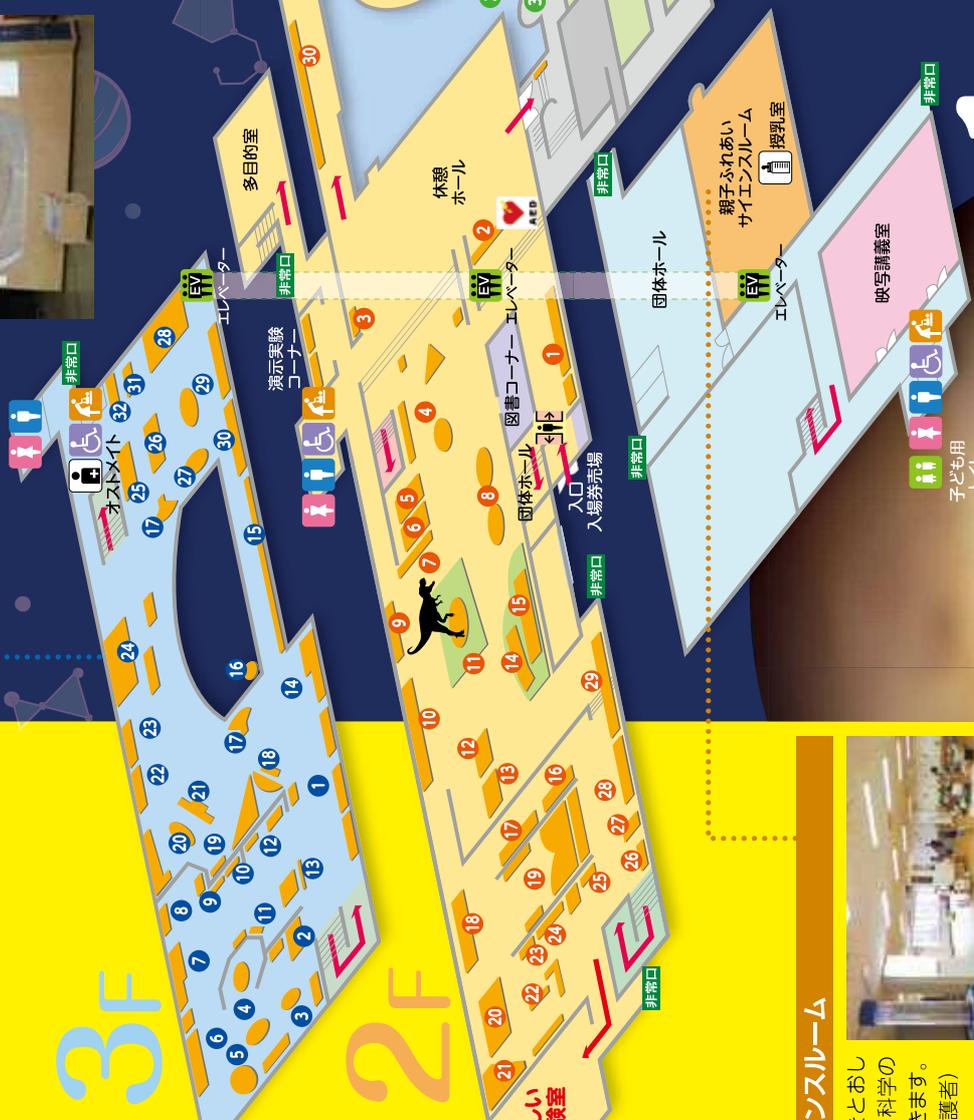


プラネタリウムマスコット
プララちゃん



屋外園

約40種類の岩石や化石、約300種類の樹木や四季折々の草花が並び屋外園。年間を通じて沖縄のチョウを観察できる「チョウの家」、7月中旬～8月中旬頃公開の「カブトムシの家」もあります。昼食スポットとしてもオススメです。



1F



子ども用トイレ

自然のふしぎ★科学のおもしろ体験



2017
冬号

科学センターだより

科博連サイエンスフェスティバル

2/4(日) 10:00~16:00

参加無料
(入場料は別途必要)
事前申込不要

会場：京都市青少年科学センター
京エコロジーセンター

内容：科学系博物館や高校生などによる科学実験・工作のブースが多数出展!

※2/4(日)以外にも「京都市科学系博物館等連絡協議会」に加盟している博物館等で様々なイベントを開催! (詳細は科学センターHP参照)

「きょうと★いのちかがやく博物館」4 園館連携ブースも出展!
※「京都市動物園」「京都府立植物園」「京都水族館」「京都市青少年科学センター」の4園館は協定を締結し、様々な連携事業を実施しています。



土日祝、冬季・春季期間中の常設イベント

冬季期間12/23(土・祝)~1/8(月・祝)ただし、年末年始の休館日を除く。春季期間3/24(土)~4/8(日)

サイエンスタイム 20分

不思議で楽しい演示実験等をご覧ください。
〈液体チッ素による低温の科学〉時間/10:30~,13:55~
〈毎日内容が変わる楽しい実験〉時間/11:55~,15:15~
※1/5(金)・4/6(金)は実施しません。



チョウの家 20分

日本最大のチョウ「オオゴマダラ」、青い翅の「リュウキュウアサギマダラ」など沖縄のチョウを観察できます。
時間/12:30~,15:15~
※冬季・春季期間以外の平日は14:15の1回のみ。
※屋外の施設のため、雨天等の場合、中止することがあります。

楽しい実験室 25~50分

26テーマから自分の好きな実験や工作を体験できます。
開設時間/(10:00~12:00※), 13:15~15:15
※10:00~12:00の部は白祝日のみ。 ※受付は終了時刻の30分前まで。
※テーマによって所要時間は異なります(一部のテーマは材料費(50~150円)が必要)。



瀬戸口所長のサイエンストーク

恐竜ってどんな動物?

~鳥類の祖先は鳥盤類ではない~

日時：2/11(日) 11:00~

科学センターの瀬戸口烈司所長(京都大学名誉教授)が、恐竜のことを子どもたちにも分かりやすく、楽しくお話しします。



参加無料 (入場料は別途必要) 事前申込不要

親子実験教室

参加無料
(入場料は別途必要)
要事前申込



実施日	テーマ	内容	申込締切日(必着)
1/14(日)	結晶の科学(注)	雪などのきれいな結晶の観察・結晶づくりなどの実験をします。美しい結晶の世界へようこそ!	12/26(火)
1/21(日)	「コマ」のふしぎ!	「コマ」はなぜ倒れない?長く回り続けるコマはどんな「コマ」?不思議がたくさん「コマ」に迫ります。	1/ 9(火)
2/25(日)	太陽の光のヒミツ(注)	太陽の光を科学的に調べてみると…。今まで気づかないことが見えてきます!	2/13(火)

(注)京都市立学校の小6・中1を対象に実施する今年度の「科学センター学習」に準ずる内容です。

対象：小・中学生とその保護者 ★幼児は入室できません。

定員：各回40名(申込多数の場合は抽選)

時間：午前の部10:00~12:00
午後の部14:00~16:00

申込方法：中面の右側のページをご覧ください。



祝日は特別イベント開催!

祝日には当日、気軽に参加できるユニークな科学工作・体験のイベントを開催します!

◆時間 ①11:10~ ②13:15~ ③15:45~(各回約30分間)

※1/8は、当日配布の整理券が必要 ※2/12は、①11:00~ ②13:15~ ③15:30~(各回約1時間)

参加無料
(入場料は別途必要)
各回先着30名



実施日	テーマ	内容
1/ 8(月・祝)	歩いてあがる風をつくろう!	お正月に大空高くあがる風あげ。今回は室内で歩くだけである風をつくります。ちょっとした工夫で簡単にできる風あげに挑戦しよう!
2/12(月・祝)	コロコロ舞いスター	とても身近な「水」を使った実験です。水滴をコロコロ転がして自由自在に操ってみよう!君も水玉マイスターになれるかな?
3/21(水・祝)	天文台の公開	普段入れない最上階の天文台で大迫力の天体望遠鏡(レンズの大きさ25cm,長さ約4m,屈折式)を紹介します。晴れて条件が良ければ太陽や黒点も観察します。

プラネタリウム

一般放映は
小学生にもおすすめ!
YouTubeに番組紹介の動画を
アップするので見てね!

冬の星空

一般放映 (45分)

科学センターが誇る個性あふれる4人の解説者が、前半は当日の夜の星座や天体、後半は科学センターのオリジナル番組を「生」で解説します!

「星の色は○○色?」 12/1(金)~2/28(水)

「4園館連携企画番組 星空のいきもの図鑑
-水中のいきもの&しょくぶつ編-」 3/2(金)~5/6(日)

※「京都市動物園」「京都府立植物園」「京都水族館」「京都市青少年科学センター」の4園館は協定を締結し、様々な連携事業を実施しています。

ちびっこプラネタリウム (40分)

小学校低学年までの子ども向けに、その日の「星空案内(星や星座の見つけ方など)と星にまつわるお話(月替わり)」をします。

「ほしといっしょにクリスマス」(クリスマス) 12/1(金)~25(月)

「すばるの6人むすめ」(すばる) 12/26(火)・27(水), 1月

「ほしになったふたご」(ふたご座) 2月

「てんごくのぼしやひき」(北斗七星) 3月

特別放映

「大人のための星空めぐり」 12/10(日), 3/18(日) 11:00~12:00
落ち着いた音楽をバックに満天の星をじっくり鑑賞できる大人向け番組(中学生以下は不可)

「はじめてのプラネタリウム」(うしのほし) **NEW**
2/24(土) 11:00~11:30

幼児とその保護者向けの新番組です。おしゃべりしても、泣いても、じっとしていなくてもOK。途中の出入りも自由なので、気軽に安心して観覧できます。

「プラネタリウム駅伝スペシャル ~星占い12星座を巡る~」 **NEW**
3/11(日) 10:00~12:00

※要事前申込。くわしくは、次ページをご覧ください。

プラネタリウム放映時刻(所要時間約45分)

	平日	10:30	11:40	13:00	14:25	15:45
月曜日	団体放映	団体放映	一般放映	団体放映	一般放映	
火~金曜日	9:20~11:40 京都府立学校学習放映	団体放映	団体放映	団体放映	一般放映	
土・日・祝	10:00	11:00	12:00	13:00	14:25	15:45
冬季・春季期間平日	団体放映	一般放映	団体放映 ※「星空さんぼ」のみ	一般放映	ちびっこ プラネタリウム	一般放映

※都合により変更する場合があります。

※冬季期間...12/23(土・祝)~1/8(月・祝)(ただし、年末年始の休館日を除く)、春季期間...3/24(土)~4/8(日)



【団体放映】

時刻/左表のとおり

対象/15名以上の団体

内容/以下の番組からご希望に応じて放映します。

- 一般向け番組(45分)
- 学校向け番組「星の動き」または「月のかたち」(45分)
- ちびっこプラネタリウム(40分)
- 「星空さんぼ」(30分)

お申込みが必要なイベント

親子実験教室

※くわしくは、表紙をご覧ください。



1/28日 自然観察教室 「鴨川と京都御苑の野鳥」

冬の野鳥をフィールドスコープなどで観察。専門家の先生が野鳥の魅力を解説してくれます。



日時：1/28(日)
9:30～15:30

対象：小学校4年生以上(小学生は保護者同伴)
定員：40名(申込多数の場合は抽選)
費用：100円(交通費は別途各自負担)
申込締切日：12/12(火)



2/10日 親子ふれあいサイエンスルーム

岩城敏之氏 講演会

新イベント!

「乳幼児期にはぐくむ“科学の根っこ” ～無限の創造力を育てるおもちゃの世界～」

日時：2/10(土)9:30～11:00

対象：乳幼児とその保護者

★小学生以上は参加不可(保護者のみの参加は可)

定員：30名(申込多数の場合は抽選)

申込締切日：1/16(火)

講演時間中は、岩城氏ご提供の木のおもちゃで遊んでいただけます。

<岩城敏之氏>

(有)キッズいわき代表。子どもの遊びの環境や、玩具・絵本について、保育園・幼稚園等の職員研修や保護者向け講演の講師として全国で活躍。

参加無料
(入場料は別途必要)
要事前申込



「親子実験教室」「自然観察教室」 「岩城敏之氏 講演会」 申込方法(往復はがき)

※締切日必着(1枚のハガキで1テーマ・5名まで)
※宛先：〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京都市青少年科学センター

【お申込みに必要な事項】

◆イベント名 ◆参加希望日、テーマ(1日2部開催の場合は希望時間)

◆参加者全員の氏名、ふりがな、学校名・学年(乳幼児は年齢、大人は「一般」と記入)

◆代表者の電話番号 ◆代表者の住所・氏名(返信表面の宛名にも記入)

※お申込みの際に不備があると抽選もれとなる場合がありますので、ご注意ください。

※切手の貼り忘れ、料金(6/1から62円に改定されました。)の間違いにご注意ください。

1/12金
3/20火

市民天体観望会

科学センター天文台の大型望遠鏡や双眼鏡などを使って、夜間に天体を観望するイベントです。



実施日	テーマ	申込開始日	締切日
1/12(金)	オリオン大星雲と冬の散開星団	12/12(火)	12/25(月)
3/20(火)	三日月と地球照	2/20(火)	3/ 5(月)

対象：小学生以上(小・中学生は保護者同伴) ★幼児は参加できません。

定員：150名(先着順) 時間：19:00～21:00(受付は18:30～)

費用：無料(入場料も不要)

※雨天や悪天候の場合は、プラネタリウムでの星の解説や天文台の解説を行います。



3/11日 プラネタリウム 駅伝スペシャル

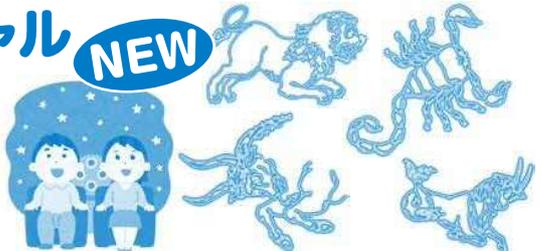
～星占い12星座を巡る～

星占いでは知られる12の星座を2時間かけて一気に紹介する超ロングバージョンのプラネタリウム。4人の解説者がそれぞれ3つの星座解説を担当。個性の違う語り口が楽しめるスペシャル企画です。

日時：3/11(日)10:00～12:00 申込期間：2/14(水)～3/8(木)

対象：小学生以上 ★幼児は参加できません。

定員：200名(先着順) 費用：入場料及びプラネタリウム観覧料



市民天体観望会・プラネタリウム 駅伝スペシャル 申込方法

京都いつでもコールへ
電話・ファックス・Eメールのいずれか



ファックスの場合は、参加希望日とイベント名、代表者の氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、学年、
同伴者がおられる場合は全員の氏名(ふりがな)、年齢、学年を記入のうえ、送信(不可の場合のみ連絡あり)。

京都いつでもコール(8時～21時・年中無休) 電話 075-661-3755 FAX 075-661-5855 ※おかけ間違いにご注意ください。

Eメールは以下のホームページから (Eメールは入力画面が表示されている場合のみ受付可能。返信はありません。)

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.lg.jp/mobile/main/page/0000180068.html>

京都市青少年科学センター

12→3月 イベントカレンダー

実施日	イベント名	事前申込
12/10(日)	プラネタリウム特別放映 「大人のための星空めぐり」	
1/8(月・祝)	特別イベント 「歩いてあがる凧をつくらう!」	
1/12(金)	市民天体観望会 「オリオン大星雲と冬の散開星団」	要
1/14(日)	親子実験教室 「結晶の科学」	要
1/21(日)	親子実験教室 「『コマ』のふしぎ!」	要
1/28(日)	自然観察教室 「鴨川と京都御苑の野鳥」	要
2/4(日)	科博連サイエンスフェスティバル	
2/10(土)	岩城敏之氏 講演会 NEW 「乳幼児期にはぐくむ“科学の根っこ” ～無限の創造力を育てるおもちゃの世界～」	要
2/11(日)	瀬戸口所長のサイエンストーク 「恐竜ってどんな動物? ～鳥類の祖先は鳥盤類ではない～」	
2/12(月・祝)	特別イベント 「コロコロ舞いスター」	
2/24(土)	プラネタリウム特別放映 「はじめてのプラネタリウム」	
2/25(日)	親子実験教室 「太陽の光のヒミツ」	要
3/11(日)	プラネタリウム特別放映 NEW 「プラネタリウム駅伝スペシャル ～星占い12星座を巡る～」	要
3/18(日)	プラネタリウム特別放映 「大人のための星空めぐり」	
3/20(火)	市民天体観望会 「三日月と地球照」	要
3/21(水・祝)	特別イベント 「天文台の公開」	

■開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
■休館日 木曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/3)
※ただし、1/4(木)は開館

■料金 ()内は30人以上の団体

	小学生	中・高生	大人
入場料	100円(90円)	200円(180円)	510円(460円)
プラネタリウム観覧料	100円(90円)	200円(180円)	510円(460円)

※プラネタリウムの観覧には入場料が必要です。
※土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先を有する小・中・高・総合支援学校・民族学校の児童・生徒の料金は無料です。(祝日と振替休日には有料です。)
※乳幼児は無料です。



- 京阪電車：藤森駅下車西へ400m
 - 地下鉄・近鉄電車：竹田駅(K15)下車 東へ1km
 - 市バス：105・南⑤・臨南⑤・南⑥ 青少年科学センター前下車 南へ100m
- ※駐車台数に限りがあります(普通車約30台)。公共交通機関をご利用ください。
※外部の駐車場への駐車券等の発行はありません。

親子ふれあい サイエンスルーム



珍しい玩具、不思議な鏡など、乳幼児が親子で楽しめる科学遊具がいっぱい!

※入室は乳幼児と保護者のみ(小学生は入室不可)

毎月第3土曜日
13:15～13:30は
「おたのしみひろば」
(絵本の読み聞かせ、紙芝居など)

季節のおはなし(11:30～11:50)	
実施日	内容
12/23(土)・24(日)	楽しいクリスマス
1/28(日)・2/3(土)	節分のおはなし
2/25(日)・3/3(土)	ひな祭りってなあに?

2/10(土) 岩城敏之氏 講演会
「乳幼児期にはぐくむ“科学の根っこ” **NEW**
～無限の創造力を育てるおもちゃの世界～」
※くわしくは、中面の右側のページをご覧ください。

わくわく 京都科学屋台ネットワーク サイエンススタンプラリー

科学系博物館やイベントを見学して5つ又は6つスタンプを集めると記念品をプレゼント!

実施期間:10/28(土)～3/31(土)
(記念品交換は4/30(月・祝)まで)



電気のはたらき ブルーソニック



光でお絵かきマジカルセット



LEDレインボーライト



星座スタンプ



万華鏡

スタンプラリー対象施設

- 京セラファインセラミック館
- 京都産業大学 神山天文台
- 京都市動物園
- 京都市洛西竹林公園 竹の資料館
- 京都大学総合博物館
- 京都大学大学院理学研究科附属 花山天文台
- 京都鉄道博物館
- 京都府立植物園
- 月桂冠大倉記念館
- 高田クリスタルミュージアム
- 島津製作所 創業記念資料館
- 森林総合研究所関西支所 森の展示館
- (公財)益富地学会館
- 京エコロジーセンター
- 京都市青少年科学センター

スタンプラリー対象イベント

- 2/4(日) 科博連サイエンスフェスティバル

※記念品は、数に限りがあり先着順でお渡しするため、ご希望の又は全ての記念品がない場合もあります。予めご了承ください。
※上記以外にも各施設のオリジナルグッズなど様々な記念品があります。
※大人は1回限り、子ども(高校生以下)は何回でも参加可能です。
※記念品交換は科学センターのみ(記念品提供:「青少年と科学の会」及び各施設)。
※詳細は科学センターHP参照。

入場料優待カード「親子でパスッ!!!」

ご希望の方は「親子ふれあいサイエンスルーム」まで。

【対象】小学校就学未満の乳幼児に同伴する保護者1名
【内容】4回目以降の入場料無料

※1～3回目の入場の際は上記料金が必要です。

【利用期間】発行日から1年 ※ただし、当該幼児が小学生となるまで

京都市青少年科学センター

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
TEL.075-642-1601 FAX.075-642-1605
URL http://www.edu.city.kyoto.jp/science/

この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



平成29年12月